



平成27年2月12日

各 位

上場会社名 株式会社 フライトホールディングス  
 代表者 代表取締役社長 片山 圭一朗  
 (コード番号 3753)  
 問合せ先責任者 代表取締役副社長 松本 隆男  
 (TEL 03-3440-6100)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年5月19日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,100	200	180	164	17.34
今回修正予想(B)	1,600	△85	△95	△98	△10.36
増減額(B-A)	△500	△285	△275	△262	
増減率(%)	△23.8	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	1,911	179	165	152	17.10

(注)当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。  
 前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

#### 修正の理由

コンサルティング&ソリューション事業におきましては、エンジニアの採用及び外注パートナーの確保に苦戦し、堅調な引合いに十分対応できておらず、また、サービス事業におきましては、マルチ電子決済端末「Incredist(インクレディスト)」及び決済アプリケーション「ペイメント・マイスター」を利用する新規の大口顧客向け案件がテスト店舗での稼働はしたものの、お客様都合により全国展開が来期に期ずれする見込みになったこと、Windowsタブレットの市場に関して「ペイメント・マイスター」に連携する他社製POSアプリケーションの準備に時間がかかっていること、IC対応クレジットカード決済(EMV決済)の開発や電子マネーの対応範囲を広げることに時間がかかっていること、などにより売上高・営業利益・経常利益・当期純利益ともに前回発表予想値を大きく下回ることとなりました。よって、平成27年3月期の連結業績予想を修正いたします。

今後の見通しにつきましては、コンサルティング&ソリューション事業におきましては、平成28年1月の施行に向け引合いが活況な社会保障・税番号(マイナンバー)対応に係るシステム開発支援に注力するとともに、開発体制の拡充に一層努力し、事業規模拡大を目指してまいります。サービス事業におきましては、「Incredist」及び「ペイメント・マイスター」のテスト稼働中の顧客の全国展開を推進すること、EMV決済を軸にした新規大口顧客向け案件への対応、平成27年1月26日にHP社が発表したHP製タブレットに「Incredist」を装着できるリテールケースを核にしたHP社と協調した営業展開、決済アプリケーション「ペイメント・マイスター」の他社への提供、電子マネーの全ブランドへの対応、MasterCard社PayPass・VISA社payWave・Apple社Apple Payなどの各種コンタクトレスEMV決済(NFC決済)に向けた製品投入、欧米・アジアを中心とした海外市場での電子決済ソリューションの提供、などに注力し事業を拡大してまいります。スマートデバイスを活用した電子決済の市場はまさにこれから成長期に入りますので、これまで以上に迅速かつ積極的な事業展開を行ってまいります。

以 上